

週報



ロータリーは
機会の扉を開く



「変化への対応そして創造」

例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南

住所 日南市園田3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588

会長 村岡俊宏

地域社会の経済発展月間・米山月間

第3253回例会	No.10	2020.10.21	晴れ
点鐘・国歌・ロータリーソング	12時30分 「日も風も星も」		
四つのテスト	村社浩二 君		
テスト	日南高等学校 普通科三年 谷部希羽君 笹野水穂先生 日南学園高等学校 看護科三年 佐藤美海さん 理数科三年 田中花穂さん 溝口正喜先生 宮崎福祉医療カレッジ 福祉総合科 東翔太君 高崎広一郎先生 介護福祉科 ナン・ヌエヌエ・ウイン君		
例会行事	わかば奨学会奨学金授与式		

会長時間

今日は「わかば奨学生」として、5人の若人と付き添いの先生方に ご臨席いただいておりますので、ロータリークラブのことも知ってもらえるようロータリークラブのことをお話します。

ロータリークラブは世界200以上の国と地域に35000のクラブがあります。会員総数120万人以上になります。1905年に誕生したクラブです。日本にも約2250のクラブと会員約9万人が活動しています。今年は日本でロータリークラブができてちょうど100年を迎えました。日南ロータリークラブは、67年になります。

ロータリークラブは、アメリカ シカゴで誕生しました。20世紀初頭のシカゴの街は著しい発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになってきました。そこで、青年弁護士のポーリハリスが友人3人と話し合っ、お互いに信頼できる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしていきたいという趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは、集会を3人各自の事務所を持ち回りで順番に開いたことから名付けられたものです。それからは、志を同じくするクラブが次々各地に生まれ国境を超えて世界各地に誕生しました。このように歴史的にみてもロータリークラブは、職業倫理を重んじる職業人の集まりなのです。この組織が世界の隅々にまで拡大するにつれ、世界に目を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、

現在は、多方面にわたって多大な貢献をしています。日南ロータリークラブも職業奉仕と社会奉仕の活動を主軸に国際親善を目的に活動しています。一人一人の力では『こと』をなすのには簡単ではないですが、力を合わせればいろいろなことにチャレンジできると考えています。

いま、ロータリークラブが取り組んでいる世界的活動のひとつが 『ポリオの撲滅』です。撲滅まであとわずかになってきました。世の中が少しでも良くなるよう努力している奉仕団体です。それに「青少年育成」にも力を注いでいます。日南ロータリークラブは、若者の未来と夢実現を応援しています。高校生の就職活動を支援するための模擬面接会を開いています。就職活動が始まる前に、当クラブ会員が面接官となり模擬の面接会を開いています。会員には、会社の社長をはじめ、銀行の支店長や理事等会社の重責を担っている方が多くおられるので面接会は緊迫感のある場面です。高校生には良い経験になると思います。

このわかば奨学生選考と奨学金授与も社会貢献活動の一環です。会員36名から寄付を募り、毎年5名の頑張っている若者に奨学金を授与しています。かれこれ15年になります。金額としては、そう大きい金額ではありませんが、何らかの足しにはなると思います。私にも2人の子供がいますが、学生時の費用は大変でした。皆さんも、一人一人が夢を持ち、夢実現のため日々努力されておられるものと思います。

一生懸命努力すること、努力は必ず報われることを信じてください。努力は嘘はつきません。自分を信じ、先生方を信じ、その後押しをしてくれる家族を信じて努力していつて下さることを願います。皆さんも近い将来、社会に出て働かれることと思います。『働くというのは、はた（周り）を楽にしてやることだ』という言葉があります。働くことは、金儲けだと思われていますが、お金は生み出された価値の対価です。生み出された価値とは、モノやサービスを受け取った人が、どれだけ楽になったか、楽しくなったか、便利になったか、豊かになったか、ということです。だから、もらうお金とその対価が釣り合っている限り、どんな仕事もみんな尊いものなのです。

これからの世の中、「大きく変化する世の中」になると思います。今若い時に一生懸命努力して、いろいろなことを身に着けることができるか。どのような経験を積むことができるか。試されています。

【生き方】は自分の力で見つけなければなりません。自分の「好き」を大事にして、それで生活するために何が必要かを考える。自分の頭でとことん考え「自分はこれがやりたい」というビジョンをしっかり持つことが大事だと思います。

私たち日南ロータリークラブはこれからも若人を応援していきます。皆さんを応援する力に少しでもなればとの思いでロータリークラブがあるということを知っていただければ幸いです。

幹事報告

- 1) 日南振徳高等学校より、振徳通信が届いています。

委員会報告

親睦委員会 10/28 夜間例会（観月会）の最終案内

スマイル

山口秀一君 先日（10/18）の茜会で優勝させて頂きました。パートナーに恵まれました。

例会行事

わかば奨学会奨学金授与式

日南高等学校 普通科三年 谷部希羽（たにべ とわ）君



この度は奨学生として選んで頂きありがとうございます。私は幼い頃から同じ夢を抱いています。それは学校の先生になることです。私が学校の先生になろうと思った理由は、生徒1人1人のことを欠かさず気にかけて、正しい道を歩ませてくれたこれまでの先生にあこがれ、自分もそのような先生になりたいと強く思ったからです。夢を実現するために私はこれまでクラスの学級委員長や生徒会役員の仕事を通じて多くのことを経験しました。

特にエクセルシア祭りも運営係として生徒会で活動したことはとても心に残っています。私は高校2年生から生徒会に入ったので生徒主体で運営することは初めてでしたが、文化の部、体育の部共に大成功大いに盛り上がりました。この経験を経てからもう一度学校の行事に携わりたいという思いが教師になりたいという思いをより一層強くしたのかもしれません。

現在、私は大学に進学するために毎日学校で勉強に励んでいます。晴れて教師になったら、ただ勉強を教える先生にはなりたくないと考えています。私の理想の教師像は、生徒のことを一番に思い、生徒一人一人の人生を手助けすることができる先生です。教師という職業はどう生徒を導くかによって生徒のこれからは強く影響するものだと思っています。いい加減な先生だと生徒も信用しなくなり、勉強も身にはいらなくなると思います。生徒のためにも教師は生徒の支えとなる存在になるべきだと考えています。自分が理想としている教師になれるように大学では教育学を深く探究しようと思っています。自分が教える教科の勉強もですが、どのような勉強の教え方をするのかを研究したいと考えています。教師の教え方によって学習内容の理解度、定着度も大きく変わり、つまらないと思う授業をしてしまう場合もあると思います。生徒が退屈を感じないようにするためにどのような教え方をするのかというのは教師になってからも追求していこうと思っています。

将来的には宮崎県の教員になろうと考えています。これまでお世話になった地元の恩返しという意味でも宮崎県の子供たちに多くのことを教えたいと思いました。地元宮崎県で貢献できるように、これからも自分が理想としている教師に向けて頑張っていこうと思いました。そして本日頂いた奨学金を大事に使わせていただきます。本日は、私をわかば奨学生に選んで頂き誠にありがとうございました。

日南学園高等学校 看護科三年 佐藤美海（さとう みゆ）さん



私は、看護専攻科 3年佐藤美海といいます。出身は吾田です。私の将来の夢は看護師になることです。そのために一般教科だけではなく、専門教科の勉学に日々励んでいます。

現在、世界中で新型コロナウイルス感染により、たくさんの影響が色々なところに出ています。医療従事者の方々は命を掛けて働いてくださっています。私もその一員として働けるように一日一日を大切に、また充実なものにしていきたいです。そして私の故郷である日南市で働きたいと思います。信頼を得られる看護師になるためにこれからも勉強に頑張っていきたいと思います。

日南学園高等学校 理数科三年 田中花穂（たなか かのん）さん



私は、理数科3年の田中花穂といいます。出身校は東郷小中学校です。

私の夢は、将来教育関係の仕事か医療関係の仕事に就くことです今まで自分を助けてくれた人たちのように人を困っている人々に寄り添えるような人になりたいです。そのためには進学する必要性があり、大学で多くのことを学び、知識を習得したいと考えています。

また、今まで自分が経験したことのないものに挑戦して、自分の可能性を広げていきたいと思います。今回は私の夢実現に向けてこのような機会を与えてくださったことに感謝します。

宮崎福祉医療カレッジ 福祉総合科 東 翔太（ひがし しょうた）君



令和2年度わかば奨学生として採用して頂きありがとうございます。私は野球を続けながら福祉について学べる、この宮崎福祉医療カレッジに入学することに決めました。入学してからの学生生活は、初めての事が多く不安ばかりでした。

学業においては、パソコン・スポーツ関係の資格取得に向けて勉学にも力を入れ、一学年で取れる資格は合格し、今現在も介護の資格に向けて頑張っております。野球においては、故障をしてしまい、選手からマネージャーへととなりました。選手の時と違い、周りを気にしつつ練習の準備であったり指示を出さなければいけないので責任感であったり、人をまとめる難しさなども感じました。

また、寮長としてコロナの影響もありますが、検温・手洗いなど部員全員の体調管理なども行ってきました。就職においては、宮崎福祉事業団へ内定しています。就職してからは、周りの方々に信頼されるような支援員となり、宮崎の福祉に貢献できるよう努力してまいります。奨学金においては、資格取得に、また新社会人に向けて大切にに使わせていただこうと考えております。

この度は誠にありがとうございました。心より感謝しております。

宮崎福祉医療カレッジ 介護福祉科 2年 ナン・ヌエヌエ・ウィンさん



この度は、わかば奨学金を頂き、誠にありがとうございます。

日本に興味を持ち、私は3年前に留学性として日本にきました。福岡の日本語学校に通いながらミャンマー学生のリーダーも務めました。アルバイトしながら日本語の勉強との両立はとても大変でしたが、日本語能力試験N3に合格できた時は、嬉しかったです。そして地域交流会などに何度も参加し、日本人の生活もたくさん学びました。そんな中、日本の高齢化について知り、高齢者の介護に興味を持ちました。世界中の誰もが高齢者になった時に、安心して暮らせる社会の役に立ちたい、そのためにより専門的な介護の勉強がしたいと思うようになりました。そして、2019年4月宮崎福祉医療カレッジに入学しました。

現在、介護福祉科2年となり、福祉施設でアルバイトをしながら、来年1月にある介護福祉士の国家試験に合格することを目標に、日々勉強に取り組んでいます。去年日本語能力試験N2にも合格できました。来年は日南市の福祉施設に就職が決まっており、地域の利用者様の為に、心に寄り添える介護福祉士として頑張りたいと思っています。頂いた奨学金は、卒業後の介護を担う人材としての期待と受け止め、日南市に貢献できるよう、来年の介護福祉士国家試験に合格することで、お返ししたいと思っていますので、目標に向かって努力していきます。本日はこのような場を開催して頂き、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

第217回茜会コンペ報告

10月18日(日)宮崎レイクサイドゴルフクラブにて、第217回茜会コンペが開催されました。優勝者は山口秀一君でした。成績は下記の通りです。

順位	名前	OUT	IN	グロス	HDCP	NET	新H
優勝	山口秀一	44	45	89	29	60	14
準優勝	竹井崇利	51	48	99	36	63	27
3位	富田浩治	48	43	91	17	74	
4位	守永裕一	46	45	91	16	75	
5位	鬼束忠男	58	54	112	36	76	
6位	宮田健司	46	47	93	15.6	77.4	
7位	鷹衛哲郎	48	48	96	18	78	
8位	黒岩久登	45	44	89	9	80	
9位	河野通郎	63	50	113	32	81	
10位	宮田真一郎	51	49	100	18	82	
11位	豊田裕康	60	58	118	36	82	



出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
今週	36	3	33	27	4	2	31	93.93%
出席免除	村上、清水、古澤							
先取MU	榎木田、永田、野崎、守永							
欠席	峰松、上村							

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten 堀川ビル2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：村岡俊宏 副会長：豊田裕康 幹事：黒岩久登 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より

原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jpまで送信してください。